

NAYORO CAN-DO LIST

Updated:2026.3.17

義務教育卒業段階の目指す姿： ふるさと名寄を愛し、その良さを世界に発信しようとする意欲があり、互いの考えや気持ちを英語で伝え合うことができる人

領域	小学校・義務教育学校前期課程 第4学年修了段階	小学校・義務教育学校前期課程 卒業段階	中学校・義務教育学校後期課程 卒業段階
聞くこと	ゆっくりと話された際に、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味が分かる。	ゆっくりとはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができる。	はっきりと話されれば、日常的、社会的な話題について、話の概要や短い説明の要点を捉えることができる。
読むこと		音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かる。	日常的、社会的な話題について、必要な情報を読み取ったり、話の概要や短い説明の要点を捉えたりすることができる。
話すこと [やり取り]	簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを伝え合ったり、サポートを受けて、自分や相手のこと及び身の回りの物について、質問をしたり質問に答えたりする。	簡単な語句や基本的な表現を用いて、日常生活に関する身近で簡単な事柄や依頼などについて、自分の考えや気持ちなどを伝えることができ、自分や相手のことなどについて、その場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。	簡単な語句や文を用いて、日常的な話題や 名寄市 について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、即興で伝えたり、相手からの質問に答えたりして、伝え合うことができ、社会的な話題について、自分の考えやその理由を述べ合うことができる。
話すこと [発表]	簡単な語句や基本的な表現を用いて、身の回りの物や自分のこと、日常生活や 名寄市 に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物をなどを見せながら、自分の考えや気持ちなどを話す。	簡単な語句や基本的な表現を用いて、日常生活や 名寄市 に関する身近で簡単な事柄や伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを話すことができる。	簡単な語句や文を用いて、日常的な話題や 名寄市 について、即興で話したり、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話したりすることができ、社会的な話題について、考えやその理由などを話すことができる。
書くこと		自分のことや身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を、語順を意識しながら書き写したり、例文を参考に書いたりすることができる。	簡単な語句や文を用いて、日常的、社会的な話題や 名寄市 について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書いたり、考えたことや感じたこと、その理由などを書いたりすることができる。

各学年のゴールの姿

※二次元コードを読み取る、もしくは、再生ボタンをクリックすると動画を視聴できます。

※【重要】動画のダウンロードは禁止です。



小4 発表



小6 発表



小学校4

中1
動画

小学校5・6

中3
動画

中学校1・2・3

中2
動画

GOAL

ふるさと愛
伝え合う力

言語活動
中心の
授業

小5 やり取り



CEFR A1
3級レベル
R7 50%
R8 55%
R9 60%
義務教育卒業段階
の成果目標